

1. コンクールの目的

「能動的に学習に取り組む姿勢と課題解決能力の育成による
将来へ向けた「生きる力」の増強」

- 自分の疑問や課題を自分で解決したいという意識をつくる。
- 調べる方法を学び、収集した情報から解決に必要な情報を
選択する力をつける。
- 選択した情報が本当に正しいのか？新たな疑問があるのか？
自分の行動（聞く・見る・実験する）で確かめる力をつける。
- 導かれた解答を自分のことばで表現する力、伝える力をつける。
- 「さらに自分ならこう考える」と解答から発展させた考えに繋がれ
ばなおよい。

「調べる」方法として

- 図書館の事典、資料を使うこと。
* 検証された様々な記述・データの資料として幅広く公平に選書
されていて、確かな出版社のものが主体となっている。
- 資料の存在が不明の場合は図書館のレファレンスを利用する。
- （可能であれば）疑問や課題の元となる現地・現物・施設を訪れ、
見て聞いて確かめて、資料に載っていない事実や、新たに出てくる
疑問などを検証する。

* SNS（特にインターネット、Chat GPT）は参考程度とする。

2. 応募方法

1. 応募期間

9月1日～9月30日

*例年、夏休み期間終了後の提出が多いです。

2. 提出方法

各校で取りまとめをお願いします。

後日、「作品取りまとめ表」をお届けいたします。

ご連絡をいただければ図書館側が受取りに参ります。

3. 作品作成規定

- テーマは自由。
身近な疑問や不思議に思うこと、興味があること、
時事問題で感じたこと等、テーマは自由。
- 用紙サイズ
小学生はB4まで、中学生はA4サイズまで。
ともに50ページ以内（表紙・目次・引用文献は含まず）
模造紙の利用も受付ますが、全国版への選出はできません。
- 用紙の種類
コピー用紙、方眼紙、レポート用紙、画用紙(A4・B4)
- 綴じ方
特に規定はありません。簡易な方法で可。
クリップ、ホッチキス、ひも綴じ等。

5. 作品の主な審査基準(概要)

1. 調べ方と収集した情報の活用について

- 1) 市立図書館、学校図書館の資料を使っているか？
- 2) 年齢層（学年層）に応じたテーマか？
- 3) 課題解決の為に適切な資料から情報収集できているか？
- 4) 情報収集は幅広く複数の資料から収集しているか？
- 5) 使用した資料や情報の出所が明確か？たどれるか？

2. まとめ方について

- 1) なぜそのテーマ（課題）を選んだのか明記されているか？
- 2) 仮設（結果予想）をたてて調べていっているか？
- 3) 自分の力で調べ、解答へ導いているか？
- 4) 解答が目的とした課題の解決として合っているか？
- 5) 仮設と解答の違い（正誤）が検証されているか？
- 6) 自分の言葉でまとめているか？

3. 自由な発想について

- 1) さらに、改善提案や新たな疑問、発想が生まれているか？

4. その他

- 1) 「調べてわかることが楽しい！」と主体的に学ぶ喜びを感じとれる作品となっているか？
- 2) 情報の整理や表現方法に工夫がされているか？
写真やコピー切り抜きだけでなく、説明しやすいように
グラフや図を自分で工夫して作っている、等。

ご注意) 上記項目がすべて満たされていないと審査されない、入賞しないということではありません。

【 応募カード 】

- （例）作品に貼り付ける応募カードです。（複写してご利用ください）
 下記は基本書式ですが、基本要件を満たせば各校の既存書式でもかまいません。
 作品の裏表紙に貼り付けてください。
 なお、「名前」は、漢字で略字ではなく正確にご記入をお願いします。（例）高橋→高橋など

作品タイトル			
ふりがな			
名前			
学校名	学校	年	組

作品タイトル			
フリガナ			
名前			
学校名	学校	年	組

作品タイトル			
フリガナ			
名前			
学校名	学校	年	組

作品タイトル			
フリガナ			
名前			
学校名	学校	年	組